

# 今年も 敬老乗車証は 変わりません 守った!



京都市の2017年度予算案が発表されました。敬老乗車証は、今年の秋も変わりなく更新されることが明らかに。9回に及ぶ署名提出など、「敬老乗車証を守れ」とねばり強く取り組みを続けてきた成果です。

## 乗るたびにお金を払う「応益負担」に!? 京都市は、敬老乗車証を変えようとしています

### 「敬老乗車証の今後の在り方に関する基本的考え方」(2013年10月)より

- ・敬老乗車証を持っていれば自由に乗り降りできる現在の制度は廃止
- ・交付時の負担金はなくし、乗るたびに「運賃の一部を負担」する
- ・たくさん使う人には定期券を安く買えるようにする方式も

「一定回数無料」「低所得者に配慮」としながら、使うほど負担が重くなります。課題となっていた「民間バスとの共通化」は棚上げです。

これでは、利用にブレーキがかかります。これで「敬老乗車証」といえるでしょうか?

### 『市民の宝』敬老乗車証を守れ 日本共産党 市会議員団の提案

- 市民いじめの「応益負担」の撤回を
- 市内どこでも民間バスとの共通化を
- バスを便利に、交通不便地域の解決を

京都市議会報告 2017年3月

発行：日本共産党京都市会議員団  
〒604-8571 京都市中京区河原町御池 京都市役所内  
日本共産党京都市会議員団は、以上の見解を発表しました。

ご意見を  
お寄せください

TEL 222-3728 FAX 211-2130  
E-mail・info@cpgkyoto.jp <http://cpgkyoto.jp/> 検索

## 敬老乗車証「家計簿」調査に1,070人

# 「乗るたび負担」は困ります!

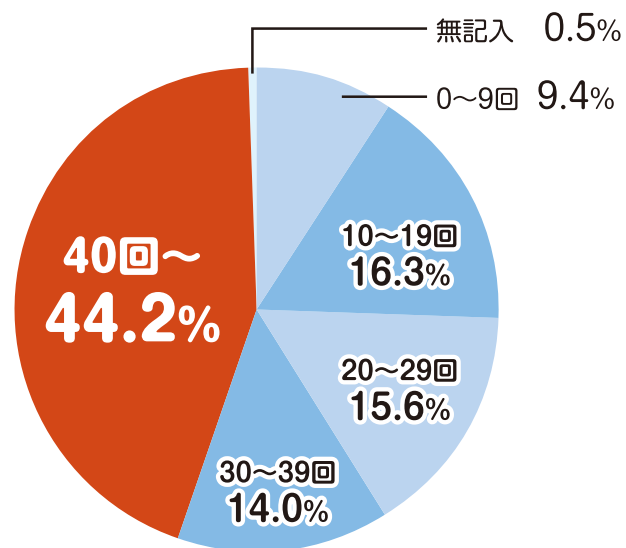
「敬老乗車証を守ろう!連絡会」と、日本共産党京都市議員団は、昨年10月の1ヵ月間の利用状況を「家計簿のように」記録し、乗るたびに負担の制度になればどうなるのか調べました。

敬老乗車証を使って、バスや地下鉄に乗り降りするたびに「1回」と数えて記録していただきました。また、1日ごとに敬老乗車証の利用目的(複数)を記入し、利用状況が明らかになるようにしました。



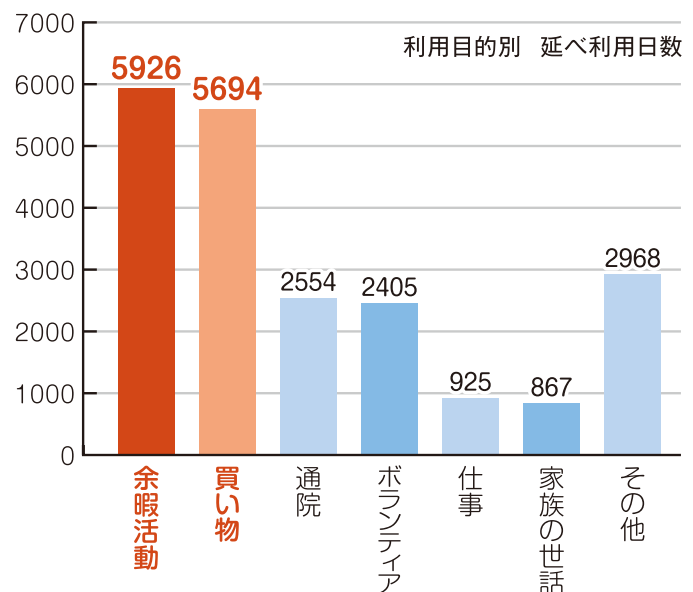
### 利用は1ヵ月43.6回 (単純平均)

利用は、1ヵ月間で10回以上が9割、40回以上(1週間に5往復以上)利用の方が半数近くと、高い利用状況でした。



### 目的は「余暇」「買い物」がいちばん (単純合計)

利用を抑えるようになれば、「余暇活動」「ボランティア」などの活動が抑制され、楽しみが奪われます。「買い物」も行きにくくなります。



## 9割の人が負担増に!

調査結果をもとに、敬老乗車証が改悪されると利用者の負担がどうなるかを試算。(1乗車あたり100円、月8回分無料と仮定)  
**10人中9人が今より増額に。52%の方は年間3万円以上の負担増です。**  
 京都市の「基本的な考え方」では、バス1乗車100円(当時)の神戸市を「参考例」としています。

### 調査に参加した方の声

#### 敬老乗車証はありがたい

- 乗り継ぎできるのがうれしいです。
- ボランティアも行っているし、夫は通勤に毎日使っています。
- 健康増進のため毎日歩いて出かけ、バスを乗り継いで帰ります。乗るたびにお金があるとなれば、引きこもりになること確実。
- 敬老乗車証のおかげで自分らしく生きることができていると改めて感じました。
- 元気の源。バスと地下鉄に乗り継いで、出かけられるからこそ元気でいられます。

#### なければ困ります

- こうして記録していくと、かなりの頻度で使っていることを知りました。なくなれば日常生活に支障を来します。
- 85歳と78歳の2人暮らしです。近くに商店が1軒もありません。遠くまで買い物に行き、重い荷物を持つての帰宅はバスに頼っています。
- ボランティアで技術指導をしているが、それも難しくなってしまう。
- 生活費の少ない高齢者は、敬老乗車証があるので自力で通院・買い物をしている人が多い。
- 持病の腰痛で、歩けないときは、バス停1つでも乗りたい時がある。

#### 交通をもっと便利に、民間バスにも

- 便数が少なく、利用したいができない。もっと増便してほしい。
- バスが1時間に1本しかないため、特に帰りが不便です。
- 民間バスにも使えたら、と思います。